





- 凡例：
 Sランク(高い)：30年以内の地震発生確率が3%以上
 Aランク(やや高い)：30年以内の地震発生確率が0.1～3%未満
 Zランク：30年以内の地震発生確率が0.1%未満
 Xランク：地震発生確率が不明(過去の地震のデータが少ないため、確率の評価が困難)

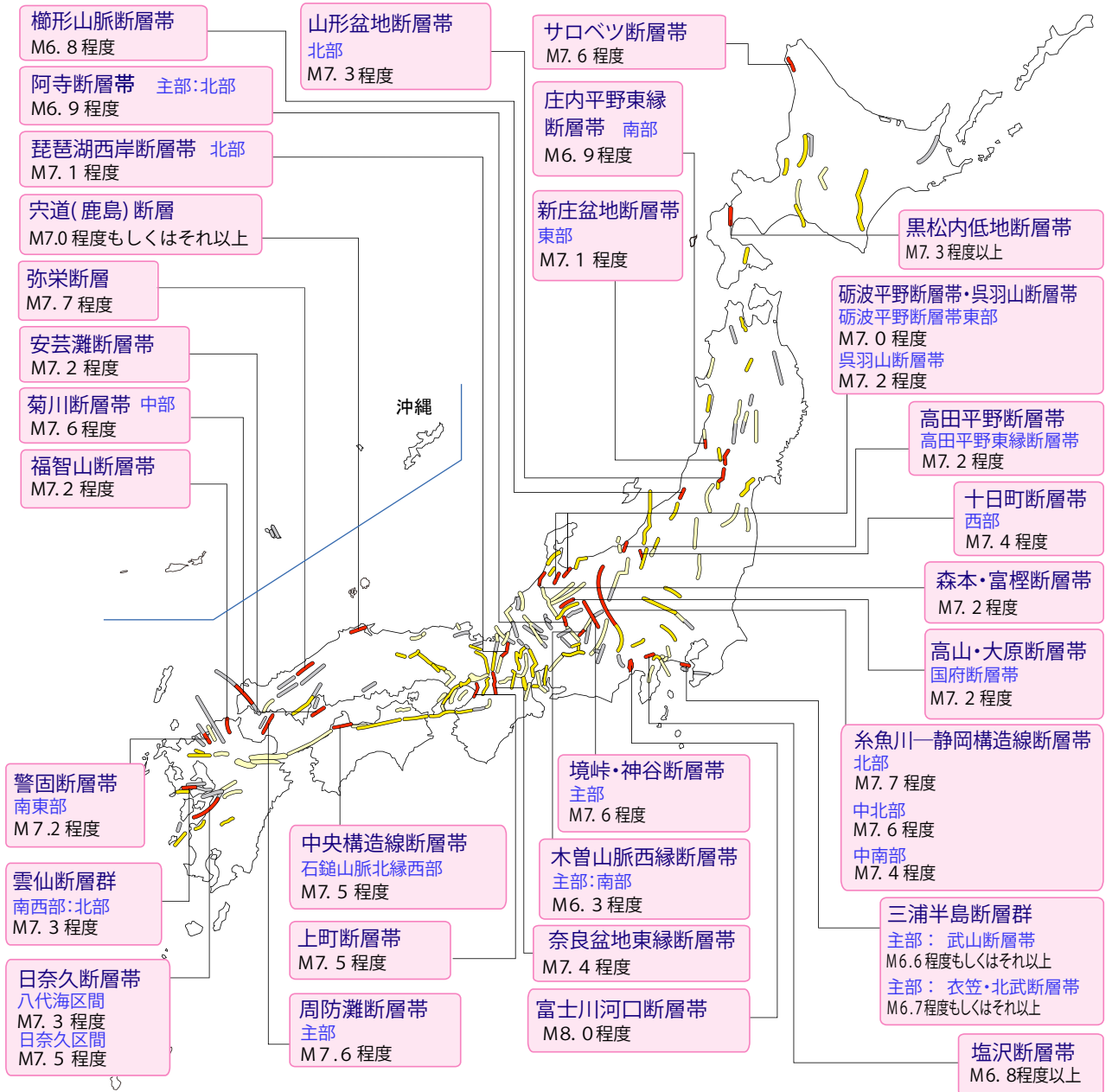
Sランクの活動区間を含む断層帯に吹き出しを付けた。

中央構造線断層帯
 石鎚山脈北縁西部
 M7.5程度

断層帯の名称
 活動区間
 地震規模(マグニチュード)

(注) ひとつの断層帯のうち、活動区間によってランクが異なる場合がある。
 Sランク、Aランク、Zランク、Xランクのいずれも、すぐに地震が起こることが否定できない。

ランクの算定基準日は2020年1月1日



○ ランク分けに関わらず、日本ではどの場所においても、地震による強い揺れに見舞われるおそれがあります。